

国内空港で初 小形風力発電機を整備！

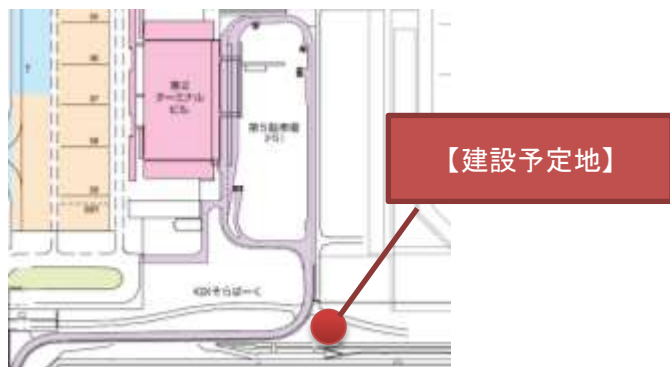
～クリーンエネルギーを創エネし、エネルギーセキュリティの強化をめざします～

関西国際空港では、中期計画の戦略的成長プログラムの重要プロジェクトに「環境対策の機能強化」を掲げ、地球環境や地域環境への取り組みなどを「スマート愛ランド構想」として策定し、太陽光、水素、風力などのクリーンエネルギーの活用とエネルギーの効率化などを融合し、『世界最高水準の安全、安心な環境先進空港』をめざしております。

このたび、スマート愛ランド構想のシンボルタワーとなる発電容量 5kW 級の風力発電を、関西空港 2 期島そらぱーク内に設置することとなりました。「クリーンエネルギーによる創エネ推進」を図るため、国内の空港では初めてのモデルケースとなります。


- 整備工程
 - ・ 建柱時期 : 2014年7月18日(金)ごろ
- 設置場所 : 関西国際空港内 KIX そらぱーク内
- 設備概要
 - ・ 発電容量 : 約 5 キロワット
 - ・ 高さ : 約 15m
 - ・ 年間発電電力量 : 約 9000kWh (年間平均風速 5m/sec での換算値)
 - ・ 発電開始予定日 : 2014年9月上旬(予定)

【設置場所】



【イメージ】



Smart  Land